

「沖縄県産酒類振興・消費拡大懇話会」について



沖

縄の県産酒類は、沖縄の素晴らしい生活や食文化に根ざして、日々愛飲されています。今後、沖縄県内はもとより県外にも、生活や食文化ごと売り込みを図り、酒類製造業の一層の振興を図ることが県内の産業振興の観点からも重要です。

このため、内閣府沖縄担当部局では、沖縄の酒類・食文化への見識豊かな方々による懇話会（「沖縄県産酒類振興・消費拡大懇話会」）を開催し、今後の沖縄県産酒類の発展のために、振興策や消費拡大策を議論していきます。懇話会は、谷本龍哉内閣府大臣政務官が主催し、1月から3月までに3回程度開催し、提言を取りまとめておこなっています。

また、懇話会に先立ち、昨年12月4日（月）に、「沖縄のお酒を語ろう会」を開催しました。これは、いわば懇話会のプレ・イベントという形で行われたもので、一般的の県民の方々から沖縄の酒類に関する様々な意見をお話しいただき、今後の議論の参考といたします。当日は、



参

加された県民の方々からは、「清酒や焼酎に比べ、泡盛の製法や効能に関する学術研究が不足している」、「泡盛の古酒は蔵ごとに個性がある点が魅力的だ」、「泡盛を使ったカクテルなど、若い人が飲みやすい工夫が必要



懇

話会では、「沖縄のお酒を語ろう会」での、意見、議論を踏まえ、沖縄県産のお酒をよりすばらしいものにし、さらに多くの方々に楽しんで頂けるよう取り組んでいきます。



「沖縄県産酒類振興・消費拡大懇話会」メンバー

五十音順。敬称略。

佐々木 信 行	セコム（株）専務取締役
残 里江子	プロデューサー
間 弘子	琉球大学名誉教授
尚 崎真也	ソムリエ（1995年世界最優秀ソムリエコンクール優勝）
田 富崎永麻子	泡盛ルボライター、1999年泡盛の女王
比 嘉真京子	琉球放送報道局報道部部長
比 重良雄	興南学園理事長、元・オリオンビール（株）副社長
比 重惠	独立行政法人酒類総合研究所醸造技術基盤研究部門長
比 上瀬嘉嘉	明治大学名誉教授

